

## シリンジの使用方法和ケア・メンテナンス 5 μL ~ 10 mL シリンジ

### イントロダクション

シリンジは、ユーザー様が満足いく結果が得られるように設計し、供給しています。

SGE シリンジの利点は、

- ロングライフ
- 優れた性能と高耐久性
- キャリーオーバーの低減

最適な性能、ロングライフを維持するために、いくつかの簡単なケアが必要となります。

### 仕様

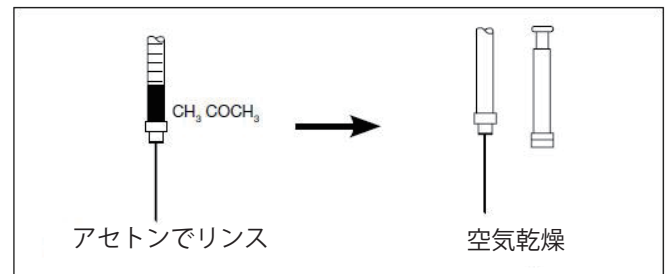
- 温度  
固定針・ルアー：5-70° C
- 精度および再現性：  
フルスケールボリューム ± 1 %

### 取り扱い

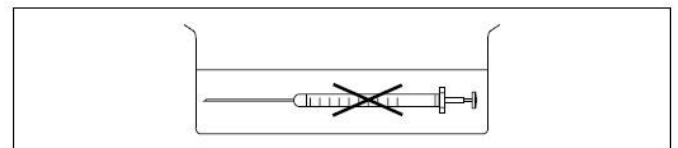
- シリンジの使用前には、ガラスバレルにひび割れが無いか、針先にバリが無いか、確認を行ってください。
- インジェクションを行う際、シリンジー杯にプランジャーを引き上げ、その後目的の容量に押し出します。再度プランジャーを少し引き上げ、針先を清潔なティッシュで拭きます。そして、インジェクションまたはディスプレイします。
- 正確な秤量のために少量のインジェクションの際は、シリンジ容量の 10% 以下にならないようにします。
- バレル内に気泡が入る場合は、シリンジを垂直に逆方向に立て、バレルの横をタップし気泡を追いかけて出します。
- キャリーオーバーを防ぐために、サンプル間にはクリーンな溶媒で 5 ~ 20 回の洗浄を行ってください。その際、最初の 2 ~ 3 回は吸い上げた溶媒を捨ててください。

### クリーニングとケア

- シリンジの洗浄に用いる溶媒は汚染成分が溶解するものをご使用ください。一般的にはメタノール、塩化メチレン、アセトニトリル、アセトンなどが適しています。
- シリンジを洗浄後、アセトンでリンスし、プランジャーを取り外し、空気乾燥します。



- シリンジ全体を溶媒に浸さないでください。針や金属部分を固定している接着剤にダメージを与えることがあります。
- シリンジの外面に汚れがある場合は、ティッシュで拭きとるようにしてください。



### 滅菌方法：

- オートクレーブ：オートクレーブを行う前にバレルからプランジャーを取り外します。オートクレーブの最高温度は、固定針とルアーシリンジは 70°C です。シリンジが室温になればプランジャーをバレルに戻します。

- ガス：エチレンオキサイドを使用

## プランジャーケア

### PTFE チッププランジャー

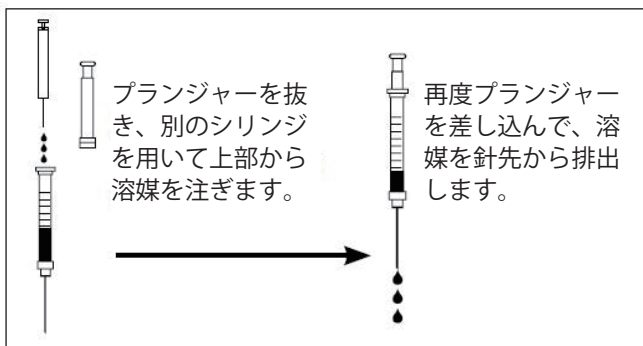
- プランジャーが乾いている時は、ポンピングはなるべく避けるようにしてください。
- PTFE チッププランジャーは交換が可能です。

### 金属プランジャー

- プランジャーが乾いている時は、ポンピングはなるべく避けるようにしてください。
- プランジャーに力を加えないでください。
- 針が詰まっているときにプランジャーをポンピングしないでください。バルセル内部の圧力が高くなり、破損する恐れがあります。
- プランジャーの交換前にティッシュで拭きとり、きれいにしてください。プランジャーを曲げないように注意してください。
- 金属プランジャーの交換品は販売しておりません。金属プランジャーは、それぞれのバルセルでシール性を確認しております。よって、金属プランジャーのみの交換はできません。

## 針ケア

- 使用前に針先にバリがないか確認してください。バリを取り除くのに細かいやすり（爪やすり程度の細かさ）やカーボランダムやすりを使用してください。
- 針詰まりが起きた場合、プランジャーを抜き、別のシリンジを用いて上部から溶媒を注ぎます。再度プランジャーを差し込んで、溶媒を針先から排出します。  
過度の圧力を感じた場合には、プランジャーの押し込みをすぐに止めて下さい。圧力によりガラスバルセルが割れてしまうことがあります。



次のシリンジ針クリーニング用の製品を用意しています。:

### - ニードルクリーニングキット :

キットには数種のサイズのスタイレットワイヤー、ワイヤーを挟むピンセット、非イオン性界面活性洗浄液が含まれています。

## 保管

- 破損を防ぐためにシリンジは、オリジナルパッケージまたは、専用ラックに保管してください。
- 常に清潔でドライな状態で保管してください。

リカケンホールディングス株式会社

商品に関するお問い合わせは、リカケンHDの販売事業会社もしくは、ホームページからご連絡ください。